

「舞台創造アシスト事業」派遣要望書

提出日 年 月 日

団体名		連絡担当者		連絡先:〒 Tel／ () Fax／ () e-mail／	
希望講師	・誰でも良い…	希望回数	・1 回 () 月(上・中・下) 旬頃(曜日・時間等:)	※複数回については原則3回(例:稽古初期・中期・後期/等)までといたします。	
	・希望あり… 第1希望 () 第2希望 ()		・複数回 (回) … ()		
アドバイスしてほしい内容もしくは現在お悩みの点など ※枠内に収まりきらない場合は、別紙に作成し、要望書と併せて提出してください。					
団体の状況(人数や年代や性別の構成、日々の活動内容)等 ※枠内に収まりきらない場合は、別紙に作成し、要望書と併せて提出してください。					
派遣先について(稽古場の名称)					
派遣先までの経路(JR/京阪/近鉄等の主要駅から)※派遣先(稽古場)が複数の場合や、記入枠が足りない場合は別紙に作成して提出してください。					
※主要駅から派遣先までの地図					
所要時間(JR/京阪/近鉄等の主要駅から):約 分					

キリトリ線

「舞台創造アシスト事業」について

趣旨・目的

Kyoto 演劇フェスティバルは①演劇技術の向上と、②演劇文化の普及・振興という2点の目的を掲げ、関西全域の劇団を対象に、日頃の活動成果を披露発表する場としてだけでなく、地域や世代の垣根を越えた「出会いと交流」の場として休むことなく開催してきました。

その過程で観客賞の新設(一般部門のみ)や参加団体間の交流促進など、前回より取り組んできた企画を継承・充実させる一方で、新たに関西演劇界の屋台骨を担う全ての参加団体を対象に、創造活動の充実だけでなく、日常の団体活動の充実ならびに、その団体を核とした地域の文化活動の活性化までも視野に入れ、当企画を実施いたします。

内容

要望や相談の内容に応じて柔軟に対応します!

第36回Kyoto演劇フェスティバルへの申込団体全てを対象に派遣希望の有無を確認した後、希望のあった団体の活動現場にプロの演劇人・専門家を派遣し、作品についての創造上の相談・演出上の指導、観客としての講評・感想コメントなど、希望内容に応じたアシストを行います。

実施期間

2014年10月～2015年2月(演フェス本番前)

実施対象

第36回Kyoto演劇フェスティバルに**お申込の団体すべて**

派遣料

無料

申込方法

派遣可能な委員一覧(裏面)をご覧ください、派遣要望書に必要事項をご記入いただき、事務局までFax・郵送・E-Mailにてご提出下さい。(E-Mailの場合は、要望書に記載の事項を全てご入力ください)

事務局(もしくは派遣講師)と参加団体の間で日程等を調整した後、派遣を決定します。

締切

初回時締切:**2014年11月7日(金)**※必着

※お申込があり次第、順次調整を開始します。

また、上記の締切日以降でも講師の状況次第で**随時受付いたします**(事前にお問い合わせください)。

ご注意

当企画で派遣される講師は、「演出」など団体内の役割を負うものではありません。

また、上記理由により派遣回数は3回が限度となります。

お問合せ・お申込み

〒602-0858 京都市上京区河原町通広小路下ル 文化芸術会館内

Kyoto演劇フェスティバル事務局「舞台創造アシスト事業」係まで

Tel/075-222-1046 Fax/075-211-2013 E-Mail/kaikan@bungei.jp

実施プロセス

